

2007～08年に発行された学校責任通知書

2008～09年度発行

法律で年に一度の発行が義務付けられている学校責任通知書（SARC）には、カリフォルニア州の各公立学校の状況および成績に関する情報が掲載されています。SARCに関する詳細については、<http://www.cde.ca.gov/ta/ac/sa/> の SARC ウェブページをご覧ください。保護者およびその地域の皆様の学校の詳細に関するお問い合わせは、校長または学校区事務所までお問い合わせください。

I. データとアクセス

DataQuest(データクエスト)

DataQuest は <http://dq.cde.ca.gov/dataquest/> で閲覧できるオンラインのツールです。このウェブサイトでは本校についての追加情報と学区、カウンティ、州との比較も見るすることができます。データクエストは特に説明責任（例えば学業成績指標[API]、適切な年度毎の進歩[AYP]、テストデータ、在籍数、卒業数、中途退学数、コースの受講生数、職員配置、英語学習者についてのデータ）のための報告を提供する動的なシステムです。

インターネットアクセス

インターネットでのアクセスは、公立図書館、その他（例えばカリフォルニア州立図書館）で可能です。図書館や公共の場所でのインターネットアクセスは、一般に先着順で利用できます。使用制限には、使用時間の制限、ワークステーションが使える時間の制限（可能性による）、ワークステーションで使えるソフトウェアのタイプ、印刷の可能性、が含まれます。

II. 本校について

連絡先 (2008-09 学年度)

本項には学校の連絡先を示します。

学校		学校区	
学校名	Culverdale Elementary	学校区名	Irvine Unified
番地、通り	2 Paseo Westpark	電話番号	949-936-5000
市、州、郵便番号	Irvine, CA 92614-5311	ウェブサイト	www.iusd.org
電話番号	949-936-5600	最高責任者	Gwen Gross
校長	Allie Nixon	Eメール	ggross@iusd.org
Eメール	anixon@iusd.org	CDS コード	30-73650-6089429

学校説明および使命記述書 (2007-08 学年度)

本項には学校の目標及びプログラムに関する情報が掲載されます。

カルバデール小学校は、アーバイン市のウエストパーク地域にあります。毎年約 640 人の生徒が本校へ通学し、カルバデール・コアラ（マスコット）の一員であることを誇りに思っています。本校は国際性を育むことが特徴です。200 名以上の生徒は外国で生まれ、約 50% の生徒は 2 つの言語を話します。英語習得クラス（ELD クラス）は 3 クラスあります。カルバデール PTA、学校協議員、英語習得者諮問委員会、そして 200 人以上の保護者や大学、地域社会からのボランティアが学校をサポートしています。

私達の任務は、お互いを尊重し、自信と責任を持って問題解決と取り組み、この多様な世界に貢献できる人材を育成することです。 厳密な教育プログラム、献身的な教師とスタッフ、そして素晴らしい教育環境を整えて、すべての生徒が自分の将来性を見出し、また学ぶ喜びを体験できるように導きます。あらゆるレベルのカリキュラムを提供しますが、学力に不足がある場合には補助指導をも提供します。 全ての生徒は、カルバデール小学校で個々に内在する力を精一杯発揮して成長して行きます。

カルバデール関係者一同は、本校がカリフォルニア教育省からカリフォルニア模範校認定を受賞したことを光栄に思っています。 生徒達を暖かく保護し、前向きに取り組む環境を整える教職員とそれらをサポートする PTA と学校協議員の努力がこの受賞を実現させました。

我々は、カルバデールの多様な背景を持つ生徒同士の交流を通して異文化への理解を深め、21世紀の国際社会に生きる生徒を育成していると確信しています。 生徒達が本校の大事な財産であり、彼等の功績と実績を誇りとしています。

保護者の参加について (2007-08 学年度)

本項では、保護者が学校活動に参加する機会についての情報が掲載されます。

カルバデール小学校では多岐に渡って保護者が活動できる業務があります。 PTA は、ブックフェア、ファミリーイベント等の募金活動を実施します。 Parent and Family Involvement in Education (PIE) は、家族の教養向上の為、又算数に関する情報交換などのイベントをスポンサーします。学校協議員 (School Site Council) と英語学習者諮問委員会 (ELAC) はスタッフと協力してカリキュラムやプログラムの開発に参加したり、学校が方針に沿って運営しているか評価したりします。教室内で、教師が両親に手助けを頼む事もあります。 私達は、なるべく多くの地域企業からの支援、また保護者の方々がボランティア活動に参加して下さる事を願い、また皆様のサポートに感謝します。

学年別登録生徒数 (2007-08 学年度)

この表は、学校における学年別の生徒数を示します。

学年	生徒数
キンダーガーデン	63
1年生	83
2年生	84
3年生	99
4年生	83
5年生	100
6年生	103
総登録数	615

グループ別生徒登録率 (2007-08 学年度)

この表は、特定グループの生徒の登録率を示します。

グループ	総登録率	グループ	総登録数
アフリカ系アメリカ人	4.07 %	白人 (ヒスパニック以外)	26.99 %
北米インディアン/アラスカ先住民	1.14 %	複合または返答なし	8.13 %
アジア人	43.41 %	社会経済的に恵まれていないグループ	13 %
フィリピン人	2.6 %	英語学習者	39 %
ヒスパニック/ラテン系	13.17 %	障害を持つ生徒	9 %
太平洋諸島系	0.49 %		26.99 %

平均クラスサイズおよびクラスサイズの分配(小学校)

この表は、学年ごとのクラスサイズおよび各カテゴリにおけるクラス数を示します。(各クラスにおける総生徒数)

学年	2005-06				2006-07				2007-08			
	平均 クラス サイズ	クラス数			平均 クラス サイズ	クラス数			平均 クラス サイズ	クラス数		
		1-20	21-32	33+		1-20	21-32	33+		1-20	21-32	33+
K	25.0	1	2		29.0		2		25.0		2.0	
1	18.8	4			17.7	3			18.5	4.0		
2	20.0	3			19.6	5			17.8	4.0		
3	19.6	5			18.8	4			18.6	7.0		
4	31.5		2		27.7		3		36.0			2.0
5	37.5		1	3	38.5			4	32.6		4.0	1.0
6	32.3		1	2	34.5			2	31.7		3.0	
K-3	20.0	2			19.7	3			19.0	2.0		
3-4												
4-8	25.5	1	1		28.0		1	1	31.0		1.0	
その他												

III. 学校風土

学校安全対策 (2007-08 学年度)

本項では、学校の統括的な安全対策に関する情報を示します。

カルバデール小学校では、生徒達の安全を確保する為の処置・対策計画、避難訓練が定められています。この計画は、安全対策委員によって毎年検討され、必要に応じて改善されます。下記の重要な条件が含まれています。1. 校庭内あるいは学校行事時の犯罪の状況の調査。2 a. 児童虐待報告書作成手順。2 b. 災害処置の決まりと緊急対策。2 c. 休学、退学、強制退学処分に対しての方針。2 d. 危険な生徒に関する報告書作成手順。2 e. セクシャル・ハラスメント対策。2 f. 服装に関するルール(特にギャングに関連した衣類)。2 g. 生徒、保護者、教職員の登校・下校中の安全を守るための手順。2 h. 勉学に適した安全で規則正しい環境を提供する為の手順。2 i. 学校校則とその適用。

地震やその他の緊急時の避難対策には、常に重視しています。私達のキンダーから6年生のスタッフは、定期的に火災、地震、その他の災害訓練を実施しています。生徒とスタッフを不審者から守る為に特殊な外面的戸締り操作が設置されています。地震が起こった場合には、カルバデールスタッフは災害に備えて適切な処置が取れるよう訓練されています。

停学および退学処分

この表は、過去3年間における学校および学校区内での停学および退学処分の割合を示します(総停学/退学者数を総登録生徒数で割った数)。

割合	学校			学校区		
	2005-06	2006-07	2007-08	2005-06	2006-07	2007-08
停学	0.5	0.5	1.1	4.0	3.1	3.6
退学	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.2

IV. 学校施設

[学校施設状況および向上点 \(2008-09 学年度\)](#)

本項は、利用可能な最新のデータに基づいて、学校のグラウンド、建物、および洗面所の状況、および計画中、または最近近年実施された学校施設の修復活動に関する情報を示します。

カルバデール小学校は、アーバイン市初代の小学校として1974年に開校しました。校舎は、2006年夏に改装されました。新しい校舎とともにテクノロジー環境の充実に取り込み、生徒達は毎日新しい技術を学習しています。生徒の増加を収容する為にポータブル教室が使用されています。アーバイン学区は、設備の外観と機能の保守を常に心がけています。

[学校施設の整備状況 \(2008-09 学年度\)](#)

この表は、学校施設の整備状況を判定するために最近近年行われた学校施設の点検状況を示します。

点検事項	修復状況			修復必要箇所および実施または計画されている修復作業
	良い	十分	悪い	
ガス漏れ	X			
機械システム	X			
窓/ドア/ゲート(屋内および屋外)	X			
内面(壁、床、および天井)	X			
有害物(屋内および屋外)	X			
構造的な損傷	X			
火災安全	X			
電気(屋内および屋外)	X			
ペスト/害虫駆除	X			
飲料水(屋内および屋外)	X			
洗面所	X			
下水	X			
プレイグラウンド/校庭	X			
屋根	X			
総合的な清潔さ	X			

[学校施設の設備状況のまとめ \(2008-09 学年度\)](#)

この表は、最新の学校施設点検のまとめを示します。

点検事項	施設状況			
	優秀	良い	並	悪い
まとめ	設備は万事良好な状態と判断された			

V. 教員

[教員の資格認定](#)

この表は、資格を持つ教員、資格を持たない教員、および適性外の科目を担当する教員の数を示します。教員の資格に関する詳細は [DataQuest](#) ウェブページにてご覧いただけます。

教員	学校			学校区
	2005-06	2006-07	2007-08	2007-08
資格を持つ	30	30	32	1222
資格認定なし	0	0	0	3
適正外の科目を担当する教員	0	0	0	0

法的許可を持たない教員の配属および資格を持たない欠員補充

この表は、法的許可なしに配属される教員、年度および学期初めにコースの指導を行う目的で配属されていない教員の数を示します。注意：法的許可なしに配属される教員数は、法的許可を持たない英語学習者専用の教員も含まれます。

指針	2006-07	2007-08	2008-09
法的許可を持たない英語学習者の教員	0	0	0
法的許可を持たない教員	0	0	0
資格を持たない欠員補充の教員	0	0	0

「落ちこぼれ防止法」適合教員 (2006-07 学年度)

この表は、学校区のすべての学校、学区内の貧困層の割合が高い学校、および学区内の貧困層の割合が低い学校において、「落ちこぼれ防止法」(NCLB)に適合する教員、およびNCLBに適合しない教員によって指導される主要学習科目の割合を示します。NCLBで必要とされる教員資格に関する詳細はNCLBウェブページをご覧ください。

クラスを設けている学校	主要学習科目クラスの割合	
	NCLB 適合教師が指導するクラス	NCLB 非適合教師が指導するクラス
本校	100.0	0.0
学区内のすべての学校	99.7	0.3
貧困層の割合が高い学校		
貧困層の割合が低い学校	99.7	0.3

VI. 支援スタッフ

学力カウンセラーおよびその他の支援スタッフ (2007-08 学年度)

この表は、学校に正規職員(FTE)として配属されている学力カウンセラーおよび他の支援スタッフ、および学力カウンセラー1人に対する生徒の割合を示します。1FTEは、1人のスタッフが全時間制で勤務することに相当します。或は正規職員の役割を果たす2人のパートタイムスタッフを表す場合があります。

称号	学校に配属される FTE 数	学力カウンセラー一人に対する平均生徒数
学力カウンセラー	0	該当なし
ライブラリー・メディア教師(図書館員)	.6	該当なし
ライブラリー・メディア・サービススタッフ(アシスタント)	.5	該当なし
心理学者	.4	該当なし
ソーシャルワーカー(民生委員)	0	該当なし
保健士	.4	該当なし
スピーチ/言語/聴覚スペシャリスト	.6	該当なし
リソース・スペシャリスト(授業以外)	1.0	該当なし
その他		該当なし

VII. カリキュラムおよび教材

教科書および教材の質、標準性、および有効性 (2008-09 学年度)

この表は、学校で使用される標準的な教科書およびその他の教材の質、標準性、有効性、および学校で使用する補充的カリキュラムまたは公認されていない教科書または教材に関する情報を示します。

主要カリキュラム分野	教科書および教材の質、標準性、および有効性	教科書および教材をあてがわれていない生徒数
リーディング/言語学	2008年10月の調査に基づき、生徒各自に教科書或は教材が提供されていることを確認。配布されるすべての教科書は州が定めた教育水準に沿ったものです。	0
算数	2008年10月の調査に基づき、生徒各自に教科書或は教材が提供されていることを確認。配布されるすべての教科書は州が定めた教育水準に沿ったものです。	0
科学	2008年10月の調査に基づき、生徒各自に教科書或は教材が提供されていることを確認。配布されるすべての教科書は州が定めた教育水準に沿ったものです。	0
歴史 - 社会科学	2008年10月の調査に基づき、生徒各自に教科書或は教材が提供されていることを確認。配布されるすべての教科書は州が定めた教育水準に沿ったものです。	0
外国語	該当なし	該当なし
保健	2008年10月の調査に基づき、生徒各自に教科書或は教材が提供されていることを確認。配布されるすべての教科書は州が定めた教育水準に沿ったものです。	0
美術と舞台芸術	生徒各自に教科書或は教材が提供されている。	0
科学実験装置 (9-12 年生)	該当なし	該当なし

VIII. 学校財政

生徒一人に対する経費および学校施設における教員の給与 (2006~2007 財政年度)

この表は、本学区内および州内にある他の学校の無制限（基本的）要素の生徒一人に対する経費との比較、またおよび本学区および州における教員の平均給与の比較を示します。学校経費に関する詳細は Current Expense of Education (現行の教育費用) ウェブページで、また、教員の給与に関する詳細は Certificated Salaries and Benefits (認証された給与と付与金) ウェブページにてご覧になれます。

レベル	生徒一人の 総合経費	生徒一人の経費 (補足的)	生徒一人の 経費 (基本的)	教員の 平均給与
学校	\$5,603	\$674	\$4,928	\$69,775
学校区	該当なし	該当なし	\$4,747	\$70,116
差異比率-学校对学校区の比較	該当なし	該当なし	-3.68%	-0.49%
州	該当なし	該当なし	\$5,300	\$65,008
差異比率 - 学校対州の比較	該当なし	該当なし	-7.54%	6.83%

支援サービスの種類 (2007～2008 財政年度)

本項には、カテゴリー別資金、またはその他の資金から学校に提供されるプログラムおよび追加的サービスの情報を示します。

2007-2008 学年度には、カルバーデル小学校へ下記のカテゴリー別および特別援助金が提供されました：

特殊プログラム	金額
English Language Acquisition Program	\$ 10,049.00
Economic Impact Aid	\$ 72,278.14
Gifted and Talented	\$ 120.00
School Improvement Plan	\$ 48,899.00
Title I	\$ 102,581.82

援助金は、生徒の学習と学習態度を向上する特設プログラム、先生のアシスタント、リーディング補助専門教員、カウンセラー、教員教育、テクノロジー、と教材・文房具用品に使われます。援助金全額は、生徒を成功に導く為の補助授業に配分されます。

教員および管理職員の給与 (2006～07 年財政年度)

この表は、教員、校長、および最高管理者の学校区レベルでの給与を示し、されにこれらの数値を州内における同種類および同規模の学校区の平均値との比較を示します。この表はまた、教師および管理者の給与を州予算の割合として示し、その値を州内における同種類および同規模の学校区の平均値と比較しています。給与に関する詳細は、[Certificated Salaries and Benefits](#) (認証された給与と付与金) ウェブページをご覧ください。

カテゴリ	学校区の給与	州内の同類の学校区の平均値
教員初任給	\$39238	\$40721
中級教員給与	\$70075	\$65190
最高教員給与	\$90584	\$84151
校長の平均給与(小学校)	\$108570	\$104476
校長の平均給与(中学校)	\$112956	\$108527
校長の平均給与(高校)	\$127207	\$119210
最高管理者の給与	\$182345	\$210769
教員給与の予算の割合	41.7 %	39.9 %
管理職員給与の予算の割合	4.7 %	5.5 %

IX. 生徒の成績

[カリフォルニア州標準テスト](#)

カリフォルニア州標準テスト(CSTs)は、州平均と比較して生徒がどれくらい優秀であるかを示すテストです。CSTは、2～11年生までは英語一言語学(ELA)と数学、5、8、9、から11年生までは科学、8、10、から11年生までは歴史 - 社会科学を含みます。生徒のスコアは成績レベルとして公表されます。テストを受けなかった生徒数の割合を含む、各学年のCSTの結果と成績水準は、[Standardized Testing and Reporting \(STAR\) Results](#) (標準テストと結果報告) ウェブページでご覧いただけます。

[全生徒の CST 結果- 3 年比較](#)

この表は、優秀または上級レベル (州平均を満たす生徒、または平均以上の生徒) の生徒の割合を示します。

科目	学校			学区			州		
	2005-06	2006-07	2007-08	2005-06	2006-07	2007-08	2005-06	2006-07	2007-08
英語 - 言語学	59	60	57	75	76	78	42	43	46
算数	73	75	72	74	74	76	40	40	43
科学	49	67	65	72	75	80	35	38	46
歴史 - 社会科学				66	60	67	33	33	36

[グループ別 CST 結果 - 最新版](#)

この表は、優秀または上級レベル (州平均を満たす生徒、または平均以上の生徒) の割合をグループ別に示します。

グループ	優秀または上級の成績を収めた生徒の割合			
	英語 - 言語学	数学	科学	歴史 - 社会科学
アフリカ系アメリカ人	57	62	*	
北米インディアン/アラスカ先住民	*	*		
アジア人	60	82	57	
フィリピン人	89	94	*	
ヒスパニック/ラテン系	36	55	*	
太平洋諸島系	*	*	*	
白人(ヒスパニック系以外)	61	67	71	
男子	47	69	66	
女子	69	76	64	
社会経済的に恵まれていないグループ	33	50	67	
英語学習者	38	70	45	
障害を持つ生徒	29	34	*	
移民教育サービスを受けている生徒				

注記：テストを受けた生徒数が 10 人以下の場合は、正確な統計の算出には生徒数が少なすぎるため、また生徒のプライバシーを保護するためにスコアは表示されていません。生徒個人のスコアを、故意的に或は不注意で公開するような、一定のグループスコアの公表をすることは決してありません。

[カリフォルニア体力指数テストの結果 \(2007-08 学年度\)](#)

カリフォルニア体力指数テストは、5、7、および9年生を対象に行われます。この表は、最近のテスト期間において、6つの標準体力測定項目のすべてが健康ゾーンに該当する生徒の割合を学年別に示したものです。このテストに関して、

また学校のテスト結果と学区および州の結果との比較に関する詳細は、[Physical Fitness Testing](#)(体カテスト)ウェブページをご覧ください。

学年	健康ゾーンに該当する生徒の割合
5	28.7

X. 説明責任

学業成績指数

学業成績指数 (API) は、カリフォルニア州において学校の学業成績および達成率を示す年間測定です。API スコアの範囲は 200~1,000 で、州の目標値は 800 とされています。API に関する詳細は、[API](#) の API ウェブページにてご覧いただけます。

API ランキング – 3 年比較

この表は、州内の学校および同等の API ランキングの学校を示します。このランキングは毎年 3 月に発表されます。州の API ランキングは、1~10 段階あります。州ランク 1 は、その学校の API スコアが州の最下位 10%であることを示し、州ランク 10 は、その学校の API スコアが 州の最上位 10%であることを意味します。同等の API スコアを持つ学校は、統計的に”同等の学校”と定められる 100 の学校と比較した場合の特定の学校の成績を反映します。同等の学校のランクが 1 である場合は、その学校の学業成績が 100 校のうち最下位 10 校と同等であることを示し、ランクが 10 である場合は、その学校の学業成績が 100 校のうち 90 校より優れていることを意味します。

API ランキング	2005	2006	2007
州全体	9	9	9
同等の学校	5	2	5

グループ別 API の変化 – 3 年比較

この表は、過去 3 年間の API の変動 (スコアの上下)、と最新の API スコアをグループ別に示したものです。注記：「該当なし」とは、そのグループには正確な統計を算出する生徒数が満たさない場合を意味します。

グループ	実際の API 変化			API スコア
	2005-06	2006-07	2007-08	2008
全校生徒	-4	1	-10	851
アフリカ系アメリカ人				
北米インディアン/アラスカ先住民				
アジア人	-9	1	-17	892
フィリピン人				
ヒスパニック/ラテン系				
太平洋諸島系				
白人(ヒスパニック系以外)	-7	-3	13	855
社会経済的に恵まれないグループ				
英語学習者	23	-13	-28	833
障害を持つ生徒				

教育改善指標

連邦 NCLB 法は、すべての学校および学区が以下の教育改善指標 (AYP) を満たすことを義務付けています：

- 州が定める英語 - 言語学 (ELA) および数学の標準に基づいた評価への参加率
- 州が定める ELA および数学の標準に基づいた評価における標準達成率
- 追加的な指針としての API スコア
- 卒業率(高等学校)

生徒のグループ別の参加率および成績を含む、**AYP**に関する詳細は、[AYP](#) ウェブページにてご覧いただけます。

[総合および項目別 AYP \(2007-08 学年度\)](#)

この表は、学校および学区が総合的に **AYP** に達成したか、また学校および学区が各 **AYP** 項目を満たしたかどうかを示します。

AYP 項目	学校	学区
総合	満たす	満たす
参加率- 英語- 言語学	満たす	満たす
参加率- 数学	満たす	満たす
標準達成率- 英語 - 言語学	満たす	満たす
標準達成率- 数学	満たす	満たす
API	満たす	満たす
卒業率	該当なし	満たす

[連邦支援プログラム \(2008-09 学年度\)](#)

連邦財政支援 (Title I Funding) を受けている学校および学区が、同じ科目において 2 年間 **AYP** を向上することが出来ない場合 (英語 - 言語学または数学)、または何らかの変化が見られない場合 (**API** または卒業率) には、プログラム改善 (PI) に加入することになります。PI に加入した後、学校および学区が **AYP** を達成しない年ごとに、次のレベルの支援プログラムに移行されます。PI に関する詳細は、[AYP](#) ウェブページにてご覧いただけます。

指針	学校	学区
プログラム改善状況	加入していない	加入していない
プログラム改善 1 年目		
プログラム改善加入年数		
現在プログラム改善に加入している学校数	該当なし	
現在プログラム改善に加入している学校の割合	該当なし	

XII. 教育計画およびスケジュール

[職業上の知識向上・研修](#)

本項では、近來 3 年間でスタッフの知識向上・研修に貢献した年次日数に関する情報を提供します。

カルバデルのスタッフは常に教育の改善を求め、プログラムの検討を行っています。したがって、スタッフを教育することは、レベルの高い教育を生徒に引き続き提供し、それを向上する為に欠かせません。2007-2008 学年度に行われたスタッフ教育は、学区が新しく取り入れた **Response To Instruction (RTI)** プログラムに重点を置きました。毎月の教員会議と各学年レベルの会議の他に、2 日間の研修と 6 回、2 時間づつ、の研修を放課後に行いました。